

ひとりで抱えこまないで 子育てと介護のダブルケア

孤立しない／孤立させないために、知っておきたいこと

晩婚化、出産年齢の高齢化などを背景に、子育てと親や親族の介護・看護を同時に抱える「ダブルケア」の人が増えています。

家族の多様化を背景に、共働き夫婦、シングルマザーなどに加え、自分が病気を抱える一人暮らしの男性など、事情も担い手も多様です。

この講座では、自身のダブルケア経験をきっかけに当事者を支援する活動を続けている講師から、ダブルケアの現状と課題に続いて聞き、地域での支え方をみなさんと考えていきます。ダブルケア進行中の人、今後ダブルケアになるかもしれない人、ダブルケアを支援したい人、ほかどなたでもご参加ください。



講師

植木美子さん (一般社団法人 ダブルケアサポート理事)

プロフィール: 息子が6歳の時に、地域の親子の居場所づくりを中心とした活動をする任意団体「てとと」を設立。ダブルケアの調査に協力したことをきっかけに自分自身がダブルケアの元当事者だったことに気づき、ダブルケア当事者を支援する活動を始める。現在は、『食』を軸に、多世代がつながる地域の場づくりを中心に活動している。共著に「子育てと介護のダブルケア: 事例からひもとく連携・支援の実際」中央法規出版 2023。



日時

令和6年1月27日(土) 午後2時～4時 (開場・受付 午後1時30分～)

会場

中央区立男女平等センター「ブーケ21」(地図は裏面をご参照ください)

対象者

どなたでも

募集人数

30人(先着順)

託児

生後3ヶ月以上の未就学児をお預かりします。
1月19日(金)午後5時までにお申し込みください(月齢により定員あり)。



申し込み

12月13日(水) 午前9時から

電話、FAX(裏面を記入)、区のホームページの電子申請よりお申し込みください。

申し込み・問い合わせ先



中央区立男女平等センター「ブーケ21」

〒104-0043 中央区湊 1-1-1

電話 03-5543-0651 FAX03-5543-0652

中央区ホームページ 電子申請

検索





下記項目にご記入の上、FAX してください。

※ FAX でお申し込みの場合、受付確認の連絡をいたします。5 日経っても確認の連絡が無い場合、お手数ですが、お電話にてご連絡ください。

講座名	ひとりで抱えこまないで 子育てと介護のダブルケア		開催日時	
			1月27日(土) 午後2時～4時	
(ふりがな)		電話		
氏名		FAX		
託児希望 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <small>※託児希望の方は右欄にも記入してください。(定員あり)</small>	(ふりがな) 子どもの名前		歳	カ月
	(ふりがな) 子どもの名前		歳	カ月
	ご住所 〒 ー			

会場案内

中央区立男女平等センター「ブーケ 21」

〒 104-0043 中央区湊 1-1-1 電話 03-5543-0651

◆交通案内

※駐車場はございませんので公共の交通機関をご利用ください。

●東京メトロ日比谷線、JR 京葉線

「八丁堀駅」A2、B3 出口より徒歩 3 分

●都営バス東 15 深川車庫⇄東京駅八重洲口

(豊洲駅前・明石町経由)

「鉄砲洲」下車徒歩 3 分

●江戸バス南循環

「⑧鉄砲洲」「⑳入船三丁目」下車徒歩 3 分

*北循環地域の方は「③八丁堀駅」下車徒歩 4 分、または中央区役所で南循環に乗継をして「⑧鉄砲洲」下車徒歩 3 分

